

資料渉猟余話

その97

佐藤紅緑と言えや出版物での関係でば、戦前戦後期の少年小説作家である。

『あゝ玉杯に花うけて』などの作品名を挙げるより、今なら『九十歳。何がめでたい』の佐藤愛子の父、と言った方が通りがよいだろうか。

佐藤愛子だけでなく詩人サトウハチローの父でもある。

この佐藤紅緑が活躍を始めた明治三十年代の下伊那との関係を書いてみたい。

関係といっても、紅緑は下伊那を訪れたわけではない。郵便

下伊那の関係は昭和期に下伊那で出版された『萬象遺稿』(西澤枯風)に記されている。特に『西澤枯風』には紅緑自身が「序 枯風居士の

「序 枯風居士の鉢哉」が選ばれ掲載

されたものはない。郵便に下伊那について触

れたものはない。郵便に下伊那について触

れたものはない。郵便に下伊那について触

れたものはない。郵便に下伊那について触

れたものはない。郵便に下伊那について触

れたものはない。郵便に下伊那について触

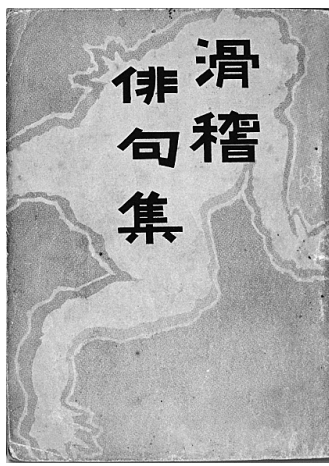
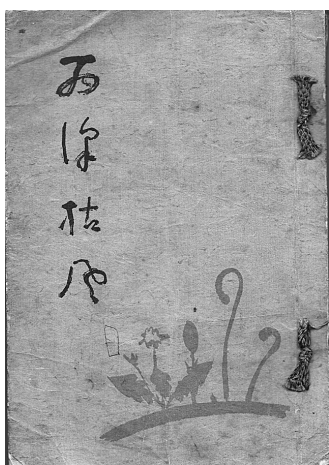
れたものはない。郵便に下伊那について触

れたものはない。郵便に下伊那について触

佐藤紅緑と明治三十年代の下伊那

竹村雄次

後その作品を集めた



『西澤枯風』 著者蔵

遺稿集である。紅緑は序の中で「俳を思へば伊那を憶ふ、伊那を憶へば半夜會を憶ふ、半夜會を憶へば當時の同人諸子を憶ふ、これ道を同うするもの情なればならん」という印象的な文を残している。そこで紅緑と半夜會、枯風との関係をまとめてみた。

半夜會は明治33年に安藤鳥石、矢高濤が非常に多忙であるから、他に適當の人

を訪問して来意を語り、依頼してみた所

「紅緑に指導を仰いだ時期は『萬象遺稿』に「佐藤紅緑など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

しかし、指導は短い期間で終わる。そのわけを枯風は「それも永くは續かなかつた、つまり入選が

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

しかし、指導は短い期間で終わる。そのわけを枯風は「それ

も永くは續かなかつた、つまり入選が

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

しかし、指導は短い期間で終わる。そのわけを枯風は「それ

も永くは續かなかつた、つまり入選が

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

しかし、指導は短い期間で終わる。そのわけを枯風は「それ

も永くは續かなかつた、つまり入選が

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

しかし、指導は短い期間で終わる。そのわけを枯風は「それ

も永くは續かなかつた、つまり入選が

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。

しかし、指導は短い期間で終わる。そのわけを枯風は「それ

も永くは續かなかつた、つまり入選が

と同年12月である。この年、紅緑は27歳である。

因みに紅緑が選んだ萬象句は「短夜や夫婦喧嘩の壁隣り」

「洋人の浴衣おかしきあぐらかな」など。また、紅緑は指導と一緒に自句を寄せていたようで『西澤枯風』には選者吟として「針仕事蚊遣いぶせき世帯かな」など12句が残っている。これらの萬象は、生活的には「俳句、紅緑句は新派の滑稽句と言つてよいだろう。